



# 「県民の命と暮らしを守る！」—共産党新潟県委員会・遠藤れい子県議・市議団 花角知事に対して21年度予算要望書を提出！



花角知事(左から4番目)に要請する樋渡県委員長(3番目)  
たいらあやこ(2番目)、遠藤県議(5番目)、他市議団

1月19日、日本共産党新潟県委員会と県議団、市議団は花角英世知事に対し、来年度予算への要望を提出しました。

**新型コロナウイルス対策は**  
医療・介護施設等の職員・入所者の社会的検査と、県独自の医療機関の減収補てんや中小業者への直接補償の実施を**豪雪対策**として  
災害救助法の柔軟な適用と重機の確保を要望しました。

## 東電の欠陥体質またまた発覚！

安全を脅かす東電体質にあなたも意見を。

- ①「他人のIDカードで中央制御室に立ち入り」。
- ②その事実を何か月も報告せず、スクープ後に発表し、謝罪の会見開く。
- ③7号機の「安全対策工事完了」と報告し、再稼働に向けた説明会を各地で開催。しかし、未完成部分があることが判明！地元紙も『不信募るばかり』と深刻な報道。

※これじゃ“災稼働”になる！

信頼のおけない東電の再稼働は反対！

2/8長岡リリックホール(18:00~)  
…参加して質問しましょう！  
2/9上越、2/12新潟で説明会予定。

**原発の問題**では  
花角知事の選挙公約である「三つの検証が終わらないうちは再稼働の議論はしない」「期限を区切らないで徹底的な検証をおこなう」ことを強く求めました。

**遠藤れい子県議**は、  
公立・公的病院の統廃合や県立病院の在り方・見直しは凍結し、県立病院として、県央地域の医療を守ることを要望しました。

**たいらあやこ**  
衆院2区予定候補は、  
佐渡航路の維持、新型コロナウイルス禍のDVや若い女性の自殺増に対する

## 新潟県女性議員の会が 花角知事に予算要望提出し懇談

1月25日、県内女性

**女性視点での要望**

対策を求めました。  
**花角知事**は  
要望書を確認して必要なものは予算に反映させた  
いと答えました。

議員の会は花角知事に対し、21年度予算要望書を提出し、懇談しました。各市町村の女性議員11名と県会議員3名が参加しました。

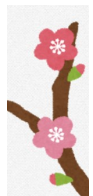
「人口減少への対応。医療、介護、保育で働く人の給与の改善と働く環境整備を」「性教育やライフプラン教育の検討を」「性と生殖の健康に権利に関する自己決定についての教育の



右から遠藤県議、花角知事、  
秋山県議、池田県議

自分を大切にすることは他人も大切に出来ます。女性の貧困対策やいじめ対策に繋がる  
ことが期待されます。

**花角知事は**  
「若い女性の定着は極めて重要。今年度から事業に取り組んでいるので、皆様の要望を含めてさらに施策に生かしていきたい」と話しました。



1/25 花角知事に要望書を渡す女性議員